

令和4年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

事業名:杉のマグカップ**団体名:Something Good!****事業の目的・内容**

杉のマグカップを製作・販売することにより木材の新たな活用法を見出し、資源の有効活用につなげる。今回はサンプル作成段階

**今までの活動状況**

杉を使った器が今まで流通してこなかった理由に柔らかさと疎であることがあげられるがその欠点を埋める方法として「漆」と「ウレタン加工」の2種類のサンプルを作成

消費者に購入してもらう理由が必要

- 節材などの製材された中で価値が低いものとみなされた木材に再度価値を付加することができる。
- 自然状態や廃棄されたものなどの放置されていた木材に再度価値を付加することができる。
- ビーチコーミングで拾ったガラス（ゴミ）にデザイン性を付加し、川によりつながる山と海は一つのものだというメッセージをこめる

森林が管理されることは川や海が管理されることと同じことだから、日本の木材（杉）の有効活用をしましょう。

このメッセージをプレゼントした人に贈りたい、という人に購入してもらう目的で製作

**これからの活動・行事**

販路獲得

- アウトドアカンパニーへ営業
- 検討中項目 オンライン販売（オンラインショップ開設、ふるさと納税、クラウドファンディング）、または真逆の考えで、リアルなショップでしか買えない、体験した人しか買えないものにして秩父エリアに来てもらう
- 杉にこだわらず木材の個性を活かした製品ラインナップを展開
- 意味を持たせたセット販売

